

絶縁用保護具等の規格について

保護帽の耐電圧試験

絶縁用保護具は、常温において試験交流（50 ヘルツ又は 60 ヘルツの周波数の交流で、その波高率が、1.34 から 1.48 までのものをいう。）による耐電圧試験を行ったときに、次の表に掲げる種別に応じ、それぞれの電圧に対して 1 分間耐える性能を有するものでなければならない。

（電気用保護帽とは、7,000V以下での頭部感電による危険を防止するためのものである。）

絶縁用保護具の種類	性能電圧
交流の電圧が 300 ボルト～600 ボルト以下の電路について用いるもの	3,000 ボルト
交流の電圧が 600 ボルト～3,500 ボルト以下又、 直流の電圧が 750 ボルト～3,500 ボルト以下である電路について用いるもの	12,000 ボルト
電圧が 3,500 ボルト～7,000 ボルト以下である電路に用いるもの	20,000 ボルト

